

茨建協

ニュース

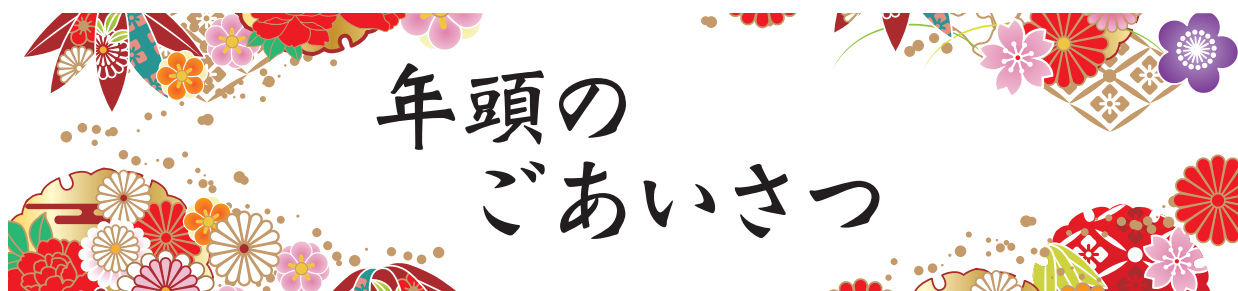
IBAKENKYOU NEWS

2024.1 NO.654



CONTENTS

- 年頭のごあいさつ
- 建設業活性化フォーラムを開催
- イーアスつくばで建設業体験会
- 各支部が県出先事務所と意見交換



一般社団法人 茨城県建設業協会
会長 石津 健光

「選ばれる」魅力ある建設業に

明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素より、当協会の事業運営に対し格別なご支援、ご協力を賜り、改めて厚く御礼を申し上げます。

建設業界を取巻く情勢を見てみますと、国・県の公共事業予算については、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の実施などにより順調に確保されました。しかし、原油価格急騰に伴う原材料や輸送費の上昇などの影響を受け、建設資材全般にわたり値上がりが続いている上、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、昨今の中東情勢の緊迫化により、先が見通せない厳しい状況にあります。

また、地球温暖化に伴う異常気象により、河川の決壊や豪雨による浸水、がけ崩れなどが頻発し、被害も甚大化しております。昨年も、梅雨前線に伴う大雨や台風13号による大規模災害が本県を襲い、県内各地に甚大な被害をもたらしました。

私ども地域の建設業者は、平時の社会資本の整備や維持管理のみならず、このような災害時には、即座に災害対応を担う「地域の守り手」であります。今回も災害発生直後から速やかに被害の拡大防止と復旧作業に着手し、その責務を果たしました。

このように災害が多発する中、最前線において災



害対応にあたる建設業の役割は、ますます増大する一方で、建設業従事者の高齢化が進み、人手不足が深刻化してきております。

当協会では、次代を担う人材の確保・育成を最大の課題ととらえ、担い手確保に向けた働き方改革やICT活用による生産性向上に取り組むとともに、「建設未来協議会」や「建女ひばり会」の活動を中心として建設業のイメージアップ、若者や女性が活躍できる建設産業づくりに取り組んでいます。

特に、働き方改革については、本年4月から時間外労働の罰則付き上限規制が適用されます。このため、専門工事業者や建設関連団体と連携し、週休2日の実現及び適正な利潤と工期設定の確保に取り組んでいるところです。

建設業への就職を考えている若者にとって魅力ある産業となるよう、新しい3K「給与が良く、休暇が取れ、希望が持てる」に「カッコイイ」をプラスした新4Kの実現を目指した取り組みを進め、若者に選ばれる業界にして行かなければならないと考えております。

当協会といたしましては、茨城県が進めている「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、社会資本の整備や県民の安全・安心の確保について、会員企業の皆様方をはじめ関係各位と連携して、しっかりと支えていきたいと考えています。皆様方のより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、建設業の益々の発展と皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念致しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

茨城県知事

大井川 和彦

自ら未来を切り拓く茨城づくり

新年あけましておめでとうございます。

皆様には新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、イスラエル・パレスチナ情勢など、新たな分断と協調が進む世界情勢、生成AIの驚異的な進歩、「地球沸騰化時代」の到来など、新たな事象に次々と直面する中で、長引く物価高騰や急激な人口減少など、私たちは今、将来を見通すことが困難な時代の転換点



に立っております。

こうした時代の荒波を乗り越えていくためには、「安心して暮らせる社会基盤」の確保が不可欠であり、なかでも、昨年発生した令和5年台風第13号など、近年、頻発化・激甚化する自然災害から県民の命と暮らしを守ることは喫緊の課題となっております。

このため、県としましては、ハード・ソフト両面から防災・減災、国土強靱化に向けた対策についてスピード感を持って推進してまいります。また、地域の活力を維持・発展させていくため、その基盤となる道路や港湾などのインフラ整備を着実に進めてまいります。

引き続き、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に挑戦してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

一般社団法人 全国建設業協会

会長 奥村 太加典

令和6年の新春を迎え、謹んで年頭の挨拶を申し上げます。

平素は、全建の事業活動に対し格別のご支援・ご協力を賜り、深く感謝いたします。

地域建設業を取り巻く環境は、公共建設投資の下げ止まりや設計労務単価の引上げ等により、全体として改善傾向にありましたが、昨年は、円安や世界各地における安全保障環境の悪化等に起因する資機材価格の高騰や品薄などの影響を大きく受けたほか、気候変動の影響により近年頻発化、激甚化している豪雨や台風等の災害が、全国各地で発生し、河川の氾濫等の甚大な被害をもたらした1年となりました。

このような状況の中、地域建設業は、人々が豊かで持続可能な生活を営むために必要な社会生活基盤づくりの中心的な役割と、災害時の対応など人々の安全・安心を守る「地域の守り手」としての役割を果たしていかなくてはなりません。これらの社会的使命を担う建設企業は、健全でサステナブルな経営を続ける必要があります。そのためには、安定的・持続的な事業量を確保できるよう、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の確実な執行をはじめとした社会資本整備の着実な推進を、引き続き政府や関係機関へ広



く訴えていかなくてはならないと考えております。

また一部で、大阪・関西万博の工事着工の遅れ等を背景に、建設業界の施工余力が乏しいと誤認する向きもあることから、公共事業の太宗を占める土木工事を中心とした建設業界の施工余力に全く問題がないことを引き続き訴えていくことも必要です。

さらには、将来の担い手確保のため、建設業で働く人々や建設業を目指す若者が、夢と誇りをもって活躍できる希望に満ちた産業となるよう、新3K（「給与」、「休暇」、「希望」）に「かつこいい」を加えた新4Kの実現に向け、働き方改革の推進や生産性の向上等を早急に進めることも重要です。

全建としましては、目前に迫った時間外労働の罰則付き上限規制の適用を見据え、週休2日と時間外労働の上限を年間360時間以内とすることを目標としている「2+360（ツープラスサンロクマル）運動」や、「工期に関する基準」に沿った見積りを行う「適正工期見積り運動」、技能者の概ね5%の賃上げ、ICT・DXの推進、広報活動の強化等に引き続き積極的に取り組んでまいります。

本年も、全建は47都道府県建設業協会並びに会員企業の皆様方と一体となり、地域建設業発展のため全力で取り組む所存でございますので、ご理解とご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々のご多幸とご健勝を祈念し、また本会が様々な環境の変化に対応し、建設業が大きく飛躍することを願ひまして、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

働き方改革を研修

建設業活性化フォーラム



本会は12月20日、茨城県土木部監理課と共に令和5年度の建設業活性化フォーラムをオンラインで開催。約40人が2024年問題（時間外労働の上限規制）への対応など働き方改革について研修しました。

講演内容は①県土木部における働き方改革への取り組み②県社会保険労務士会の皆川雅彦副会長による解説▽建設ディレクター協会の田辺直子理事の事例紹介。加藤卓志監理課長は「時間外労働の上限規制が迫る中、再確認してほしい」とあいさつしました。

公共建築工事で 積算や演習講習会



本会と経済調査会は12月5日、本年度の公共建築工事の積算講習会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催しました。参加した技術者は、統計から見る関東地区や茨城県の建設業の現状、B I M等の営繕工事における最近の取り組み、本年度の公共建築工事積算基準等の改定内容、国の営繕積算関連の統一基準を研修。単価表作成の演習も行い、理解を深めました。

建設業をより身近に

イーアスつくばで体験会



本会と建設未来協議会は12月9日、幅広い世代に建設業をより身近に感じてもらうと、建設業体験会をイーアスつくば（つくば市）の平面駐車場で開催。参加した計758人に、展示したバックホウやホイールローダー、高所作業車などの乗車や撮影を体験してもらいました。子どもたちには、建設図鑑やミニ手帳、日立建機特製クリアファイルをプレゼントしました。

高校教員を対象に 建設現場の見学会



本会は12月27日、農業土木関係の学科がある県立高校の教員を対象に、日立建機ICTデモサイト（土浦市）の見学会を開催。デモサイトの役割やI-Constructionについて学んでいただき、ICT建機を見学してもらいました。見学会は、高校生の進路指導を行う教員に社会資本整備の重要性や地域建設業の役割について理解を深めてもらうため毎年開催しています。

水戸支部
活動報告生産性向上へ
県と意見交換

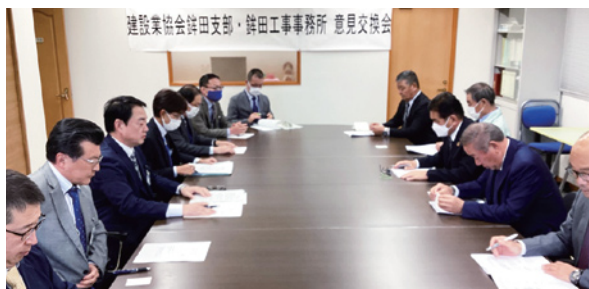
水戸支部（下田徳行支部長）は12月6日、茨城県水戸土木事務所（石川昭所長）との意見交換会を県水戸合同庁舎で開催。生産性の向上や働き方改革を推進するため、スムーズな電子契約、適切な発注時期や入札情報、設計図書などについて協議しました。下田支部長は「我々の要望に対するご回答をよく理解し、より良い支部にしていきたい」とあいさつしました。

大子支部
活動報告災害ゼロ推進
安全大会

大子支部（大藤博文支部長）は12月15日、災害ゼロ推進安全大会を大子合同庁舎で開催。水戸労働基準監督署や茨城産業保健総合支援センターから講師を招いての講演、大会宣言を行い、安全意識の高揚と健康で安心して働ける職場環境の形成を誓い合いました。大藤支部長は「安全への意識を再認識いただき、労働災害ゼロで取り組んでほしい」とあいさつしました。

水戸支部
活動報告働き方改革
などで意見交換

水戸支部（下田徳行支部長）は12月13日、茨城県企業局中央水道事務所（清水敏治所長）との意見交換会を同事務所で開催。生産性の向上へ日当たり施工量の補正、入札情報や地下埋設物の試掘費用、工事成績などについて要望しました。秋山進副支部長は「建設業は担い手不足、働き方改革などさまざまな課題がある。ご回答いただければ幸い」とあいさつしました。

鉾田支部
活動報告人材育成などで
県と意見交換

鉾田支部（羽生義隆支部長）は12月5日、茨城県鉾田工事事務所（秋山文昭所長）との本年度2回目の意見交換会を開催。県鹿行水道事務所（岩崎英雄所長）も出席し、建設業の担い手確保・育成や働き方改革について意見を交わしました。議題は働き方改革への取り組み、建設キャリアアップシステム（CCUS）工事、ICT活用工事、情報共有システムの推進など。

土浦支部 活動報告

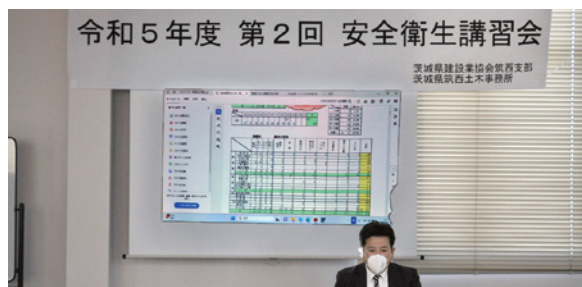
県出先事務所 と意見交換



土浦支部（小林伸行支部長）は12月15日、茨城県出先4事務所（土浦土木、つくば支所、流域下水道、県南水道）との意見交換会を土浦土木で開催。県土木工事書類標準ガイドの適用、残土の搬出先の早期決定、検査書類などで意見を交わしました。小林支部長は「工事件数が多く、意見要望を集約させていただいた。よろしくお願いいたします」とあいさつしました。

筑西支部 活動報告

オンラインで 安全講習会



筑西支部（小薬拓巳支部長）は12月4日、茨城県筑西土木事務所（大森智所長）と令和5年度第2回安全衛生講習会をオンラインで開催。参加した60人は労働災害防止や腰痛予防対策、県土木部発注工事の事故状況について研修しました。小薬支部長は「建設業は現場が多く、最優先である安全が必要。安全が我が身や会社を守ることにつながる」とあいさつしました。

竜ヶ崎支部 活動報告

県と現場の 課題話し合う



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は12月12日、茨城県出先3事務所（竜ヶ崎工事、県南水道、県西水道）との意見交換会を竜ヶ崎工事で開催。週休2日制や設計図書等の追加・修正に伴う通知、年度切り替えの引き継ぎなどで意見を交わしました。細谷支部長は「時間外労働の上限規制に向け施工体制を保つには生産性を上げることが課題。ご理解を」とあいさつしました。

建設現場を描いた図画 優秀作品を展示



イオンモール水戸内原に展示

本会は「令和5年度建設現場を描いた図画コンクール」作品展を、イーアスつくばで12月5日から12月14日まで、イオンモール水戸内原で12月19日から12月28日まで開催しました。小中学生が描いた優秀55点を展示。現場で働く人や建設機械等を通して建設業の魅力や使命を描いていただき、多くの方に見ていただきました。

令和5年度

茨城県技術者表彰受賞者

(12月表彰分)
※受賞者(企業名)
敬称略

【常陸太田工事事務所長表彰】

※主任(監理)技術者

- ◆富田晃司(㈱梅原工務店)
 - ◆春木屋啓介(㈱井坂組)
 - ◆齊藤淳一(㈱生田目工務店)
 - ◆白石八州一(㈱後藤工務店)
 - ◆宇野晴彦(㈱根本工務所)
 - ◆斎藤功(㈱鈴木組)
- ※感謝状贈呈(現場代理人)
- ◆古市富男(大木建設㈱)
 - ◆岩間芳昭(珂北開発㈱)
 - ◆水野魁竜(瀬谷建設㈱)
 - ◆大木健太(㈱井坂組)
 - ◆綿引章浩(㈱岡田建設)
 - ◆大森健二(㈱飛田組)

【常陸大宮土木事務所長表彰】

※優秀主任(監理)技術者

- ◆西野栄治(横信建材工業㈱)
- ◆安一則(東康建設工業㈱)
- ◆根本慎吾(ネモト建設工業㈱)
- ◆吉田健二(㈱八木組)
- ◆中島進一郎(㈱中島工務店)
- ◆菊地隆夫(㈱高野工務店)
- ◆藤咲幸太(㈱平野産業)
- ◆青木隆博(長山工業㈱)
- ◆鶴田大海(㈱鶴田組)
- ◆大久保智弘(㈱若葉工務店)
- ◆関澤康広(㈱井滝建設)
- ◆永井辰也(㈱河野工務店)
- ◆太田雅人(増子建設㈱)
- ◆大須賀和裕(㈱大須賀工務店)
- ◆弓野利佳(㈱弓野組)
- ◆寺門忍(㈱亀山工務店)

※感謝状贈呈(現場代理人)

- ◆高沢和隆(㈱若葉工務店)
- ◆大内正則(㈱八木組)
- ◆關正剛(長山工業㈱)
- ◆皆川正樹(㈱アンカーライフシステム)

【高萩工事事務所長表彰】

※優秀主任技術者

- ◆島崎正孝(㈱秋山工務店)
- ◆小堀健一(常北開発㈱)
- ◆高山忠信(㈱高山建設)
- ◆小室妙子(㈱千葉工務店)
- ◆下田洋子(日興建設㈱)
- ◆石井勉(日立土木㈱)
- ◆菅原一朗(日立土木㈱)

※優秀監理技術者

- ◆尾見優(㈱オカベ)
- ◆小野寺寿来(小林建設㈱)
- ◆三村健(鈴縫工業㈱)
- ◆鈴木芳之(大城建設㈱)

※感謝状贈呈

- ◆佐藤満(大北産業㈱)
- ◆豊田洋二(㈱高山建設)
- ◆渡邊徹(㈱竹ノ下建設)

【潮来土木事務所長表彰】

※監理技術者

- ◆吉沢幹夫(常総・誠殖産特定JV)
- ◆須部菊雄(㈱根本工務店)
- ◆赤井光二(㈱村上工務店)

※主任技術者

- ◆小沼正夫(㈱郡司建設)
- ◆石津京美(石津産業㈱)
- ◆森内美枝子(㈱森内建設)
- ◆長谷川学(誠殖産工業㈱)
- ◆飯島優(㈱サンワ興業)
- ◆野口健太(㈱大地)
- ◆方波見太一(㈱松崎土木)
- ◆内藤仁(㈱茂木工務店)
- ◆藤井博道(鎭木建設㈱)

【土浦土木事務所長表彰】

※監理技術者

- ◆田嶋雄士(池田技建工業㈱)
- ◆深澤明(谷原建設㈱)
- ◆白田二郎(白田組土木㈱)
- ◆坪井亮(福井建設㈱)
- ◆嶋田龍樹(ヤシマ建設㈱)
- ◆須貝望美(日東エンジニアリング㈱)
- ◆田中卓(原信田建設㈱)
- ◆坂本優作(㈱高田工務店)
- ◆成田康隆(㈱新みらい)
- ◆齋藤久雄(㈱霞工業)
- ◆森宏(㈱田崎)
- ◆海老原浩三(佐々木建設㈱)
- ◆上野徳則(㈱マラノ)
- ◆中島浩二(㈱赤塚土木興業)

※主任技術者

- ◆真家孝一(市村土建㈱)
- ◆山口実(㈱岡崎土建)
- ◆戸井田昇(㈱木村工務店)
- ◆今野史哉(北都建設工業㈱)
- ◆鈴木一也(㈱大和田建設)
- ◆田中祐介(豊藤建設㈱)
- ◆須賀田和恵(千代田建設㈱)
- ◆常盤均(㈱ノジリ土建)
- ◆白井友洋(㈱市原工業)

【電ヶ崎工事事務所長表彰】

- ◆夏友勤(キムラ工業㈱)
- ◆松村和彦(松浦建設㈱)
- ◆大原周作(大昭建設㈱)
- ◆吉田茂(増川建設㈱)
- ◆赤塚竜次(赤塚工業㈱)
- ◆大塚行夫(令和建設㈱)

- ◆成塚法義(栗山工業㈱)
- ◆最上寛(細谷建設工業㈱)
- ◆岩瀬甚一(信工業㈱)
- ◆森山高好(松野建設㈱)
- ◆瀬尾洋二(㈱伊藤建設)
- ◆伊宝克明(常盤造園建設㈱)
- ◆中村和彦(松原建設㈱)
- ◆田谷浩治(㈱東土木)
- ◆吉村俊(㈱上建)

【筑西土木事務所長表彰】

※監理技術者

- ◆水越友和(㈱小葉建設)
- ◆武石真澄(大内建設㈱)
- ◆川田勝男(㈱川田建材工業)

※主任技術者

- ◆永瀬浩幸(森建設㈱)
- ◆亀山敏則(石田道路㈱)
- ◆小松本正昭(総合開発協同組合)
- ◆北島富雄(㈱北島土建材)
- ◆深谷一成(㈱ワイエスケー)
- ◆工藤裕(大和土建㈱)
- ◆堀江修(㈱川田建材工業)
- ◆綿引智子(㈱仁平工務店)
- ◆白田唯雄(白田工建㈱)

【境工事事務所長表彰】

※主任技術者

- ◆中村なおみ(㈱中村組)
- ◆荒川調夫(㈱福島工務店)
- ◆田村善孝(小沢道路㈱)
- ◆砂賀隆(㈱タカノ重機土木)
- ◆飯田実(㈱菊池工業)
- ◆猪野雅也(㈱新栄開発)
- ◆佐怒賀信之(㈱野口組)
- ◆野口剛(㈱阪東組)
- ◆木村雄介(㈱新井建設工業)
- ◆山下祐史(山下工業㈱)
- ◆白澤行雄(㈱太信建設)
- ◆矢島巧(㈱田村建設)

※監理技術者

- ◆加賀谷純悦(㈱俊光建設)
- ◆串田利行(小川建設工業㈱)

【茨城港湾事務所長表彰】

※常陸那珂港区

- ◆大内秀二(㈱八木組)

※日立港区

- ◆高橋康吉(鈴縫・千葉特定JV)
- ◆荻津信一(岡部・東海特定JV)
- ◆後藤高嗣(小林・大城特定JV)

※大洗港区

- ◆長谷川博一(株木・菅原特定JV)
 - ◆玉山和晃(菅原・田口特定JV)
 - ◆木村寿久(㈱大貫工務店)
- ※感謝状贈呈(常陸那珂港区)
- ◆青山威(菅原建設㈱)

【県央農林事務所長表彰】

- ◆木野内謙一(大平建設㈱)
- ◆水口達司(日本管繕工業㈱)
- ◆小林敏彦(㈱横田建設)

【鹿行農林事務所長表彰】

- ◆鬼澤雅明(松崎建設㈱)
- ◆鎭木大輔(鎭木建設㈱)
- ◆越川勝浩(司建設㈱)
- ◆小林秀盛(㈱新堀産業)
- ◆宗形信一(㈱波崎建設)
- ◆金田明雄(㈱光建)

【県南農林事務所長表彰】

- ◆国府田一夫(㈱ノジリ土建)
- ◆林下光則(常総土木工業㈱)
- ◆金澤富夫(成鳥建設㈱)
- ◆比氣健夫(小桜建設㈱)

【県西農林事務所長表彰】

※土地改良部門発注工事

- ◆塚本英樹(㈱北島土建材)
- ◆樽一成(㈱大木組)
- ◆高田和典(㈱小倉工務店)

※境土地改良事務所発注工事

- ◆寺尾克司(森田建設工業㈱)
- ◆横島義勝(森田建設工業㈱)
- ◆関根和宏(㈱タカノ重機土木)
- ◆斉藤藤(㈱青木建設)

県土木部の資材価格 1月1日から新単価

茨城県土木部は建設資材単価を改定し、令和6年1月1日から適用しています。アスファルト混合物や道路用コンクリート二次製品などが値上がりしました。詳細は土木部検査指導課のホームページに掲載しています。

建設未来協議会 北首都国道・常総国道と意見交換



建設未来協議会（鈴木達二会長）は12月4日、国土交通省北首都国道事務所（後閑浩幸所長）および常総国道事務所（浜谷恒平所長）との意見交換会を常総国道で開催。入札契約制度などについて話し合いました。鈴木会長は「意見交換が関係性の強化につながることを期待している」とあいさつしました。

建設未来協 鹿行地区 玉造小で建設体験学習



建設未来協議会の鹿行地区（藤井雅成幹事）は12月12日、行方市立玉造小学校でベンチ付きテーブル製作の建設体験学習を開催。建設業の楽しさを伝えました。藤井幹事は「ものづくりの魅力を味わってもらえたら」と期待を寄せ、同協議会の鈴木達二会長、鉾田支部の羽生義隆支部長もあいさつしました。

建設未来協 高萩・太田地区 災害対応などで県と意見交換



建設未来協議会の高萩・太田地区（須田要介幹事）は12月11日、茨城県高萩工事事務所（長山公信所長）、県常陸太田工事事務所（白戸元文所長）との意見交換会を開催。災害対応や遠隔臨場、ASP運用などで協議しました。須田幹事は「台風対応や現場担当者を感じている課題が良い方向に進めば」とあいさつしました。

CCI茨城 那珂一中で体験学習



本会も加入している茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は12月14日、那珂市立第一中学校で2回目の建設体験学習を実施。1年生60人がログハウスの組み立てを体験しました。建設未来協議会の鈴木達二会長は「安全第一で体験してほしい」とあいさつ。本年1月25日にはログハウスの引渡式を行います。

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災
補償制度

建設共済保険

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル 0120 - 913 - 931

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー